

# 授業料免除・徴収猶予願

令和 年 月 日

小樽商科大学長 殿

入学年度：平成 年度 ※（入学・編入学）学部 大学院 学年： 年次

本人氏名：

学生番号：

※本人が署名すること

本人

〒

TEL(携帯電話)：

FAX：

住所：

連絡先：

家計支持者氏名：

※家計支持者が署名すること

(留学生および社会人学生は  
記入不要)

〒

TEL：

FAX：

住所：

家計支持者

連絡先：

現在、授業料を納付することが困難なため、以下のとおり申請します。

## ●申請内容

**授業料免除・徴収猶予を申請する。**

(授業料免除を申請した場合、授業料徴収猶予も同時に申請したと取り扱います)

**授業料徴収猶予のみ申請する。**(許可された場合、徴収猶予期限は 2月末となります)

**(前期申請者のみ) 前期申請時から家計状況に変化はない。→追加書類の提出不要**

●申請理由：世帯一人ひとりの状況等について、本人が詳細に記入すること。

●家計支持者が無職等の場合、その年月、生活費の出所

※休学歴がある場合、その期間・理由を記入

平成 年 月～平成 年 月

病気・留学・その他 ( )

※平成 31 年度前期までの授業料納付状況

授業料： 納入済 ・ 未納

※前回の授業料免除状況

全額免除・一部免除・半額免除・不許可・申請なし

# 家 庭 調 書

続柄	氏名	年齢	現在の収入形態(該当するものにすべて○をつけてください)
本人	1. 自宅 2. 自宅外	才	1. 大学生      2. 大学院生
就学者を除く家族	父	才	給与・自営業等・年金・生活保護・失業手当・無職無収入・臨時所得 有・無 H31年4月以降の就職・転職の有無：有(H 年 月～)・無 H31年4月以降の退職の有無：有(H 年 月～)・無
	母	才	給与・自営業等・年金・生活保護・失業手当・無職無収入・臨時所得 有・無 H31年4月以降の就職・転職の有無：有(H 年 月～)・無 H31年4月以降の退職の有無：有(H 年 月～)・無
		才	給与・自営業等・年金・生活保護・失業手当・無職無収入・臨時所得 有・無 H31年4月以降の就職・転職の有無：有(H 年 月～)・無 H31年4月以降の退職の有無：有(H 年 月～)・無
		才	給与・自営業等・年金・生活保護・失業手当・無職無収入・臨時所得 有・無 H31年4月以降の就職・転職の有無：有(H 年 月～)・無 H31年4月以降の退職の有無：有(H 年 月～)・無
		才	給与・自営業等・年金・生活保護・失業手当・無職無収入・臨時所得 有・無 H31年4月以降の就職・転職の有無：有(H 年 月～)・無 H31年4月以降の退職の有無：有(H 年 月～)・無
		才	給与・自営業等・年金・生活保護・失業手当・無職無収入・臨時所得 有・無 H31年4月以降の就職・転職の有無：有(H 年 月～)・無 H31年4月以降の退職の有無：有(H 年 月～)・無

- (注1) 前年の1月以降に就職・転職した場合は、その年月を記入してください。  
 転職が複数回にわたる場合、別紙(様式任意)に詳細を記入して下さい。  
 (注2) 別居独立生計の兄弟等は記入しないでください。ただし、同居の祖父母等は記入してください。

続柄	氏名 (才)	設置 区分	在学学校(学年)	前年度分 授業料免除状況 <small>※国立の就学者のみ</small>	
				前期	後期
本人以外の 就学者	1. 自宅 2. 自宅外	(才)	1. 小学校 2. 中学校 3. 高校 4. 大学 5. 高等専門学校 6. 専修学校(高等課程) 7. 専修学校(専門課程) 学校名 年	1. 無 2. 全額 3. 半額	1. 無 2. 全額 3. 半額
	1. 自宅 2. 自宅外	(才)	1. 小学校 2. 中学校 3. 高校 4. 大学 5. 高等専門学校 6. 専修学校(高等課程) 7. 専修学校(専門課程) 学校名 年	1. 無 2. 全額 3. 半額	1. 無 2. 全額 3. 半額
	1. 自宅 2. 自宅外	(才)	1. 小学校 2. 中学校 3. 高校 4. 大学 5. 高等専門学校 6. 専修学校(高等課程) 7. 専修学校(専門課程) 学校名 年	1. 無 2. 全額 3. 半額	1. 無 2. 全額 3. 半額
	1. 自宅 2. 自宅外	(才)	1. 小学校 2. 中学校 3. 高校 4. 大学 5. 高等専門学校 6. 専修学校(高等課程) 7. 専修学校(専門課程) 学校名 年	1. 無 2. 全額 3. 半額	1. 無 2. 全額 3. 半額

(注1) 予備校生は就学者には該当しません。

特別 控除 関係	母子・父子世帯	父無： 生別・死亡( 年 月) ※死亡の場合のみ、年月を記入してください。 母無： 生別・死亡( 年 月) ※死亡の場合のみ、年月を記入してください。
	障がい者のいる世帯	続柄( ) 障がい者(障がい者手帳 有・無) 手帳番号( )
		続柄( ) 障がい者(障がい者手帳 有・無) 手帳番号( )
	長期療養者のいる世帯	続柄( ) 療養期間 年 月から ※1. 入院・2. 通院
		続柄( ) 療養期間 年 月から ※1. 入院・2. 通院
	家計支持者別居の世帯	続柄( )
	火災・風水害等の災害を受けた世帯	被害年月日 年 月 日 被害内容
家計急変世帯	家計急変事由( )	

# 私費外国人留学生経済状況申告書

学部（研究科） \_\_\_\_\_ 学科（専攻） \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_  
 国籍 \_\_\_\_\_ 学生番号 \_\_\_\_\_  
 入学年度 平成 \_\_\_\_\_ 年度 氏 名 \_\_\_\_\_

（入学料免除・入学料徴収猶予・授業料免除）の申請にあたり、私の家計状況等は次のとおりです。

## 1. 日本における生活状況

(1) 世帯人員（本人を含む。） \_\_\_\_\_ 人

### (2) 世帯の構成

続柄	氏名	年齢	職業・在学学校名（学年）など
本人			
配偶者			
その他			

(3) 住居（該当するものに○をつけること。）

・国際交流会館    ・寮    ・アパート    ・その他（ \_\_\_\_\_ ）

## 2. 家計の状況（出願時の状況を月額で記入すること。）

収入金額		支出金額	
奨学金（本人）	円	食費	円
アルバイト（本人）	円	住居費	円
本国からの送金	円	光熱水費	円
	円	衣料費	円
	円	養育費	円
	円	授業料（年額を月割）	44,650円
	円	授業料以外の就学費	円
奨学金（配偶者）	円	交通費	円
アルバイト（配偶者）	円	貯金	円
その他（ _____ ）	円	その他	円
計	円	計	円

※ 収入金額と支出金額の計は同額になるように確認してください。

※ 来日して同居している家族がいる場合は、家族全員分の収入と支出を記入してください。

## 私費外国人留学生用様式

### (1) 本国からの送金について

- ① 父母等の職業 \_\_\_\_\_
- ② 送金の状況（送金の金額（見込）、受取方法等を具体的に記入すること。）

#### （上記②「送金の状況」の記入例）

- ① 年2回、帰国する際に、現金で6ヶ月分の生活費等として〇〇〇円程度を受け取る予定。
- ② 毎月、1ヶ月分の生活費等として〇〇〇円程度を送金してもらう予定。
- ③ 月によって、金額は異なるが、年間〇〇〇円程度を送金してもらう予定。

### (2) アルバイト及びその他の収入について

（職種・1カ月平均の金額等を具体的に記入すること。）

### (3) その他の家計状況について（実情を具体的に記入すること。）

## 3. 修学状況について（修学状況・修学に伴う特別な事情等があれば記入すること。）

## 4. その他